

国民年金保険料学生納付特例申請 送付書類チェックシート

こちらは国民年金保険料学生納付特例申請を郵送で行うためのチェックシートです。

下記の「○提出いただくもの」および【注意事項】をご確認いただき、国民年金課までご郵送ください。

○提出いただくもの（□にチェック☑をつけてください。【 】は該当者のみ）

□	国民年金保険料学生納付特例申請書 →申請書は年度ごとに1枚必要です。一年度は4月から翌年3月までです。 記入内容については、記入例および記入内容チェックシートをご確認ください。
□	学生証の両面コピーまたは在学証明書（原本） →申請期間の在籍が確認できるものを添付してください。
□	【個人番号（マイナンバー）を申請書に記載し、提出するとき】 →マイナンバーカードの表・裏両面のコピー等（通知カードではありません） ※基礎年金番号で手続きする場合は必要ありません。
□	【失業などを理由として申請するとき（失業特例）】★ →雇用保険被保険者離職票、雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者資格喪失確認通知書、雇用保険被保険者資格取得届出確認照会回答書 ※雇用保険の適用のない離職者の方は、お問い合わせください。
□	【コロナの影響で収入が減少したことを理由として申請するとき（臨時特例）】★ →簡易な所得見込額の申立書 ※記入内容等については「（記入例）所得の申立書」をご確認ください。
□	【申請書の本人控に受付印を押印したものの返却を希望するとき】 →切手を貼付した宛名入り返信用封用を同封してください。
□	このチェックシート

【注意事項】

★前年所得（目安）が128万円＋{(扶養親族の数)×38万円} 以下の方は提出不要です。

（令和2年度分以前の申請は128万円を118万円に読み替えてください）

※受付日から過去2年1か月を超える期間および、すでに納付済みの期間は審査の対象になりません。

※届出の内容により、別途書類の提出をお願いすることがあります。

【問い合わせ先】

市川市役所 市民部 国民年金課

電話 047-712-8538（課直通）

【郵送先】 切り取って宛名にお使いください

〒272-8501

千葉県市川市八幡1丁目1番1号

市川市役所 国民年金課 資格担当 宛

国民年金保険料学生納付特例申請 記入内容チェックシート

こちらは国民年金保険料学生納付特例申請の記入内容について、よくある間違い（特にご注意いただきたい事項）のチェックシートです。不備がある場合は書類の再提出を求める場合があります。提出の前にもう一度確認してください。

学生納付特例申請書		注意事項	チェック欄
	申請書裏面【注意事項】は読みましたか。	○大切なことが書いてあります。必ずお読みください。	☐
	「提出年月日・住所・被保険者氏名」欄は記入されていますか。	○提出年月日、住所および被保険者氏名の記入漏れ、誤りがないか確認してください。	☐
A. 基 本 情 報 欄	「①個人番号（または基礎年金番号）」、「②生年月日」、「③氏名」および「④電話番号」の各欄は記入されていますか。	○個人番号または基礎年金番号、生年月日、氏名・フリガナおよび電話種別・電話番号に記入漏れ、誤りがないか確認してください。	☐
B. 申 請 内 容 欄	学生納付特例を受けようとする期間が「⑤申請期間」欄に記入されていますか。	○学生納付特例の申請を希望する年度を超えない範囲で記入しているか確認してください。 【記入例】平成31年4月から令和2年3月まで （※年度単位での申請となるため、複数の年度分を申請する場合は、年度ごとに申請書を提出してください。）	☐
	「⑥在学予定期間」欄は記入されていますか。	○入学年月から卒業予定年月を記入しているか確認してください。	☐
	「⑦学校の名称」欄は記入されていますか。	○学校の名称に記入漏れ、誤りがないか確認してください。	☐
	「⑧学校の所在地」欄は記入されていますか。	○都道府県名・市区町村名まで記入しているか確認してください。	☐
	「⑨学生の区分」欄は記入されていますか。	○学生の区分について、該当する選択肢を「○」で囲んでいるか確認してください。	☐
	「⑩学生証の有効期限」欄は記入されていますか。	○学生証の有効期限を記入しているか確認してください。 （※学生証に有効期限の記載がない場合は記入不要です。）	☐
	申請する年度に対応する前年所得について「⑪前年所得」欄の該当する選択肢を「○」で囲んでいますか。	○申請する年度に対応する前年所得について、該当する選択肢を「○」で囲んでいるか確認してください。	☐
		○「3. あり（128万円超）」を「○」で囲んだ場合、16歳以上19歳未満の扶養親族【あり（人）・なし】についても「○」で囲んでいるか確認してください。	☐
		○【あり（人）・なし】欄が「あり」の場合、16歳以上19歳未満の扶養親族の人数の記入漏れ、誤りがないか確認してください。	☐
	失業・倒産・事業の廃止などを理由として申請される場合、「⑫特例認定区分」は記入されていますか。また、その事由が確認できる書類を添付していますか。	○「1. 失業」欄を「○」で囲み、「該当年月日」欄の記入および失業前の「雇用保険加入（あり・なし）」欄を「○」で囲んでいるか確認してください。	☐
		○雇用保険の被保険者であった方は、雇用保険被保険者離職票、雇用保険受給資格者証などのコピーを添付しているか確認してください。	☐
	次の事由に該当する場合、「⑬備考」欄にその内容が記入されていますか。 (1) 学生納付特例を希望する年度中に海外転出入があった場合はその国名と転出入日 (2) 学生納付特例を希望する年度の1月1日時点で海外に居住していた場合はその国名と転入日 (3) 学生納付特例の申請を希望する年度中の一部の期間（失業後の期間など）に限り申請する場合	○(1)の場合、学生納付特例を申請する年度中の海外転出入日と国名が記入されているか確認してください。	☐
		○(2)の場合、学生納付特例を申請する年度の1月1日時点で居住していた国名と転入日が記入されているか確認してください。	☐
		○(3)の場合、その事由が発生した月の前月分から審査を行います。「⑫特例認定区分」にその事由・該当年月日を記入しているか確認してください。	☐